

東京圏の人口ホットスポット探求！

2014年2月21日(金) 14時～16時 アーク森ビル4階 会議室

東京圏の人口ホットスポットの源泉と今後のゆくえを探る

森記念財団(理事長 伊藤滋)は、世界で最も多くの人々が住む都市圏と言われる東京圏に着目し、そこで活動する人達の平日の動きを研究し、発表しました。今回は、以下のテーマをベースに参加者同士の意見交換をする会とさせていただきます。

リサーチ・テーブル概要

一般財団法人 森記念財団が、研究した成果を実際の研究に携わった者からより詳細な研究内容についてブリーフィングするとともに、研究内容にご関心のある皆様と意見交換をさせていただく会です。少人数による顔の見える会にする予定です。

■ 今回のテーマ

東京圏の夜間人口と従業者は、この10年程の間に約1割増えています。また、今後は東京圏に住む団塊世代が更に年を重ねるため、元気な高齢者が増えるだろうと思われます。つまり、東京圏は、食事や買物など私事で外出する高齢者や、アフターファイブを楽しむオフィスワーカーが増えることが予想されます。

今回は、森記念財団から、彼らに代表される私事来街者のホットスポット分布などをご紹介した後、ホットスポットに共通の地区特性や、個々のホットスポットの源泉(魅力ある施設・イベント、コミュニティ活動、居心地、交通便利性、雑多性、話題性)を探りつつ、ホットスポット分布のゆくえをご議論いただく場にしたいと考えています。

14時～14時40分 分析結果の紹介

園田康貴(一般財団法人 森記念財団 主任研究員)

14時40分～16時 上記研究をもとにしたQ&A

モデレーター 磯井純充(一般財団法人 森記念財団 普及啓発部長)

都心部実態調査委員会

委員長

伊藤 滋

(早稲田大学 特命教授)

委員

古倉 宗治

(㈱三井住友トラスト基礎
研究所 研究理事)

村木 美貴

(千葉大学大学院工学研
究科建築・都市科学専攻
教授)

山下 眞悟

(一般財団法人森記念
財団 常務理事)

ワーキンググループ

園田 康貴

(一般財団法人森記念
財団 主任研究員)

山中 珠美

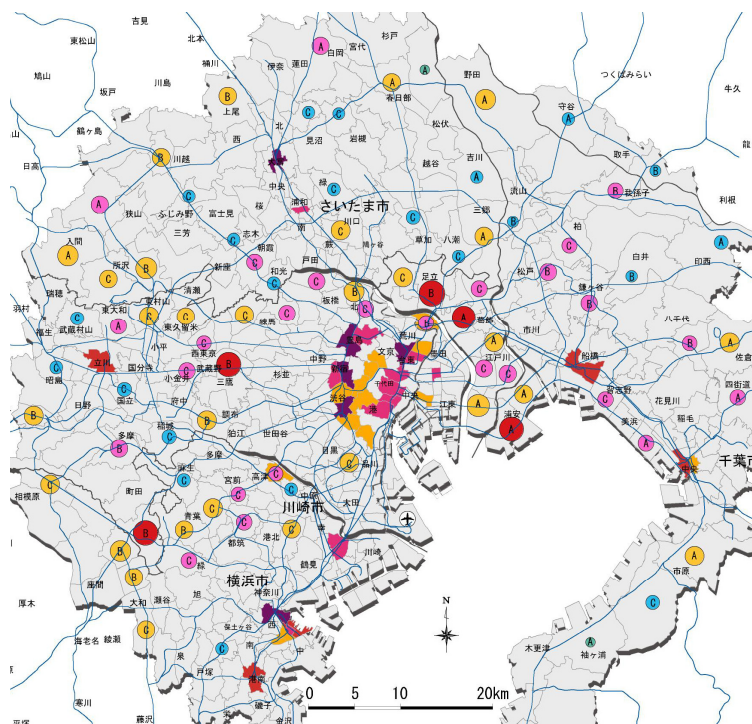
(同財団 研究員)

小見山 和巳

(同財団 主席研究員)

西尾 茂紀

(同財団 主席研究員)



* 研究内容は、伊藤滋 早稲田大学 特命教授を委員長とする都心部実態調査委員会
で研究されたものを、その要点や具体的中身についてより詳細に報告するものです。

「森記念財団 リサーチ・テーブル」申込書

FAX 03-6406-6801

e-mail r-table@mori-m-foundation.or.jp

氏 名 []

団体名 []

部 署 []

年 令 [] 性別 ☐男性 ☐女性

e-mail [] @ []

TEL [] FAX []

住所 []

専門分野や
ご興味のある分野()

参加のご意図 ()

その他ご意見 ()

* お申込みありがとうございました。 一般財団法人 森記念財団

主 催 一般財団法人 森記念財団

場 所 アーク森ビル4階 会議室（東京都港区赤坂1-12-32）

参加申込先 リサーチ・テーブル係（一般財団法人 森記念財団内）
上記の内容を記載のうえ、FAX又はメールでお申し込み下さい。
FAX 03-3224-7227 r-table@mori-m-foundation.or.jp

定 員 20名（受付先着順）

参加費 2,000円（当日受付にて） * 資料代、茶菓子代